

沖縄聴覚障害者情報センター 設立5周年記念まつり

『ろう者』や『難聴者』、そして『盲ろう者』といわれる
人たちを知っていますか？

沖縄聴覚障害者情報センターは、『ろう者』『難聴者』『盲ろう者』の情報保障やコミュニケーション支援に取り組んできました。

今回のまつりでは、『聞こえない・聞こえづらい』障害のある皆さんの日頃の思いや、支援者の活動の紹介をとおして、情報センターの取り組みをお伝えします。

日時：
平成30年3月4日(日)

時間：
10:00～12:00
(ブースは午後4時まで)

場所：
沖縄県総合福祉センター
ゆいプラザ(雨天決行)
那覇市首里石嶺4-373-1

当日のスケジュール

10:15～10:30
難聴児・者によるダンス
パフォーマンスと音楽ステージ

10:45～11:00
ろう者・難聴者ミニトーク

11:15～11:45
吉本芸人の手話お笑いタイム



※各団体紹介ブースやゲームコーナー
もあるよ！

※難聴支援機器紹介もあります

主催：沖縄聴覚障害者情報センター

協力：一般社団法人沖縄県聴覚障害者協会／沖縄県難聴・中途失聴者協会
沖縄盲ろう者友の会／沖縄県聴覚障害児を持つ親の会
沖縄県手話通訳問題研究会／全国要約筆記問題研究会沖縄県支部

各団体活動紹介

【(一社)沖縄県聴覚障害者協会】

一般社団法人 沖縄県聴覚障害者協会は、昭和28年11月に「沖縄県ろうあ協会」として創立、65周年を迎えました。

聴覚障害を持つ者・その家族や福祉関係者(団体)・手話関係者(団体)等を対象に、「完全参加と平等」の理念に基づいて聴覚障害者の社会参加と共生社会を作ることを目指し、あらゆる分野で推進活動しています。

毎年開催される「耳の日記念大会」、「聴覚障害児教育フォーラム」は、ろうあ者(聴覚障害者)の人権を尊重し、文化水準の向上を図り、社会福祉を増進することを目的として、県民の皆様からも多大なる好評を得ています。

【沖縄県難聴・中途失聴者協会】

本会は、聞こえにお悩みを抱えている方々を主な対象として、補聴器や人工内耳、補聴支援機器の啓発に始まり、聞こえの学習会・手話講習会の開催、団体会報誌発行、講演会等の字幕設置等を行っています。

また、毎月定例会を開催し、当事者間の交流を通しての心の拠り所を提供しています。「聞こえの絆をわした美ら島沖縄に！」をスローガンにしています。お問い合わせは、沖縄県那覇市銘苅2-3-1なは市民活動支援センター内

Email : okinankyo@gmail.com

Fax : 098-993-7826

【沖縄県聴覚障害児を持つ親の会】

昭和59年9月23日に「沖縄県難聴児(者)を持つ親の会」として設立。発足当初はインテグレート(普通学校へ就学)した子どもたちとその家族を対象にサポートしていました。現在では、在籍校や補聴器、人工内耳を問わず、耳の聞こえに障害をもつすべての子どもたちとその家族をサポートしています。同じ立場、境遇の中、親でしか分からない悩み、不安や心配事を気軽に打ちあけられ解決の糸口を見出せるそんな親の会になりたいと日々活動しています。

【沖縄県盲ろう者友の会】

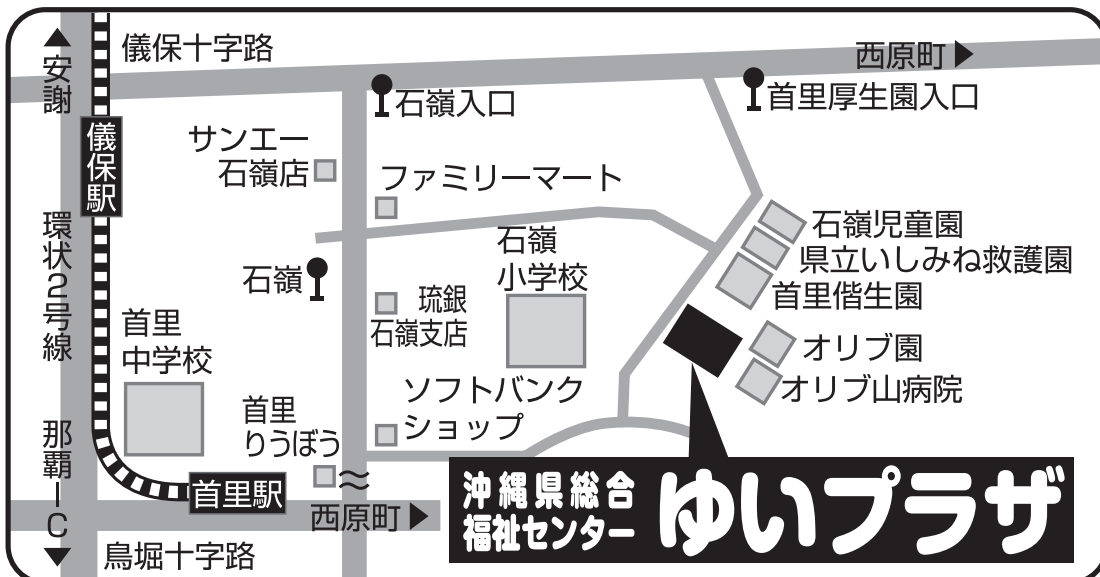
盲ろう者は、視覚と聴覚の両方に障がいがある。見る事も話す事も難しい。そのため、3つの不便がある。①情報の獲得 ②移動の不自由 ③意思疎通の困難 盲ろう者の情報保障には通訳介助者の存在が不可欠である。友の会では触手話・点字などで互いのコミュニケーションを取りながらグラウンドゴルフ・ボーリング・BBQ・忘年会等で楽しんでいる。

【全国要約筆記問題研究会 沖縄県支部】

全国要約筆記問題研究会 沖縄県支部は、音声情報バリアフリー社会の実現をめざし映像の字幕付けや聞こえのサポーター講座開催等、聴覚障害や要約筆記への理解を広げる活動を行っています。「聞こえにくいなら文字を味方に」を合言葉に、未来へつながる活動に協力して取り組んでいきます！

【沖縄県手話通訳問題研究会】

聴覚障害者、手話通訳に関わる様々な問題を、まじめに、でも笑顔は忘れずに「なんくるないさー」やるだけやたらなんとなかなるでしようの精神で共に考え共に学び合っています。2018年8月17日(金)～19日(日)“全国手話通訳問題研究集会サマーフォーラム沖縄”の開催に向け、沖縄協と共に準備を進めています。全国の手話に関わる仲間が沖縄に集結します。この機会に、あなたも全国の仲間と交流してみませんか？南国沖縄の太陽のように熱いハートでお迎えますよ。一緒に活動してみませんか。



お問い合わせ：
沖縄県聴覚障害者
情報センター

FAX : 098-943-6556

TEL : 098-943-6617

住所 : 那覇市首里石嶺町
4-373-1